

講座番号	182	体系区分	基本研修	主催	京都府総合教育センター
令和3年度 新規採用者研修「幼稚園教諭2」講座 実施要項					
講座のねらい	「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を基に、幼小の接続を踏まえた幼児児童への指導や支援について理解を深め、自校のスタートカリキュラムの実践につなげる。				
京都府教員等の資質能力の向上に関する指標との対応	ステージ1 初任期（1年～6年） 観点：学習指導 ・学習指導要領等に基づいた指導案を作成し、それに沿った授業ができる。 ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、ICT活用も含め、授業改善に取り組むことができる。				
受講対象 受講者数	新規採用幼稚園等教諭 ※該当者は全員受講すること。 24名				
日時	令和3年 6月17日（木） 10:30～17:00				
会場	京都府総合教育センター・京都府総合教育センター北部研修所				
10:30 12:00 13:00 16:00 17:00	講義題等		内 容		
	実践発表 ・ 研究協議Ⅰ	幼児の主体性を育てる環境構成	・質の高い保育について、実践発表を基に学ぶ。		
		宇治市立東宇治幼稚園 鳴門教育大学 京都府総合教育センター	教諭 教授 主任研究主事兼指導主事	中村清美 木下光二 杉本里佳	
	講義 ・ 演習	育ちと学びをつなげる幼小の接続ー保育・教育の質、接続カリキュラム作成、記録と発信の重要性ー	・幼稚園教育要領や学習指導要領の趣旨を踏まえ、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を基に、幼児教育と小学校入学後の教育について理解を深め、接続カリキュラムの意義や作成について学ぶ。		
		鳴門教育大学	教授	木下光二	
	研究協議Ⅱ	アプローチ・スタートカリキュラムの効果的な活用	・自校（園）における「アプローチ・スタートカリキュラム」の作成や効果的な活用の方策について考える。		
		鳴門教育大学	教授	木下光二	
	その他	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会場は座席の間隔をとり、換気を行います。マスクの着用、センター玄関での手指の消毒又は石鹸での手洗い等を各自行ってください。 ・携行品……○幼稚園等教諭…自校種の教育要領（平成29年告示） ○自園の教育課程（指導計画）やアプローチ及びスタートカリキュラムを持参してください。演習で手持ち資料として使います。 ※令和3年度「育ちと学びをつなぐ幼児教育&生活科講座Ⅰ」と合同で実施します。 ・担当部……研修・支援部 TEL：075-612-2952			